

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年11月12日

議 会 議 長 様

議席番号 7 番

議員氏名 江 口 栄 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 杉戸町の不登校対策の拡充を	全国の小・中学校で2023年度に不登校（年30日以上欠席）だった児童生徒が34万6482人で過去最多を更新したことが文部科学省の調査で分かりました。前年度より4万7434人多く、初めて30万人を超えました。 また、増加は11年連続で、特に2020年度以降に約15万人増えています。 不登校の児童生徒数は、小学校13万370人（前年度比2万5258人増）、中学校21万6112人（前年度2万2176人増）。小・中学の児童生徒数全体の3.7%に当たります。 高等学校の不登校生徒数6万8770人も過去最多で、小・中・高等学校を合わせると、41万5252人に上りました。 同じ調査では、小・中・高等学校などのいじめについても調べ、認知件数は73万2568件（前年度比5万620件増）で、3年連続で過去最多を更新しました。 そこで、当町の状況について以下伺います。 (1) 2023年度の杉戸町の小・中学校における長期欠席者数は。 (2) 不登校の主な理由は。 (3) 2023年度の中学3年生の不登校生徒数は。また、進路状況は。 (4) 町としての不登校の児童生徒に対する支援状況（居場所づくり・相談体制）は。	町長 副町長 教育長 学校教育課長 担当課長

11月12日 午前・午後10時00分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
	(5) 専門的な相談や指導を受けている児童生徒数は。 (6) 支援を受けていない児童生徒数は。 (7) 「すべての学校にリソースルームの設置」をしてはどうか。	